



令和7年9月17日  
統合幕僚監部

(お知らせ)

### 中国海軍艦艇の動向について

令和7年9月16日(火)午後10時頃、海上自衛隊は、対馬(長崎県)の南西約80kmの海域において、同海域を北東進する中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦(艦番号「123」)を確認した。

その後、16日(火)から17日(水)にかけて、当該艦艇が対馬海峡を北東進し、日本海へ向けて航行したことを確認した。

また17日(水)午前0時頃、海上自衛隊は、対馬の南西約140kmの海域において、同海域を北東進する中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦(艦番号「124」)及びフチ級補給艦(艦番号「902」)を確認した。

その後、これらの艦艇が対馬海峡を北東進し、日本海へ向けて航行したことを確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第2掃海隊所属「ひらしま」(佐世保)及び第4航空群所属「P-1」(厚木)により、警戒監視・情報収集を行った。

ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「123」）



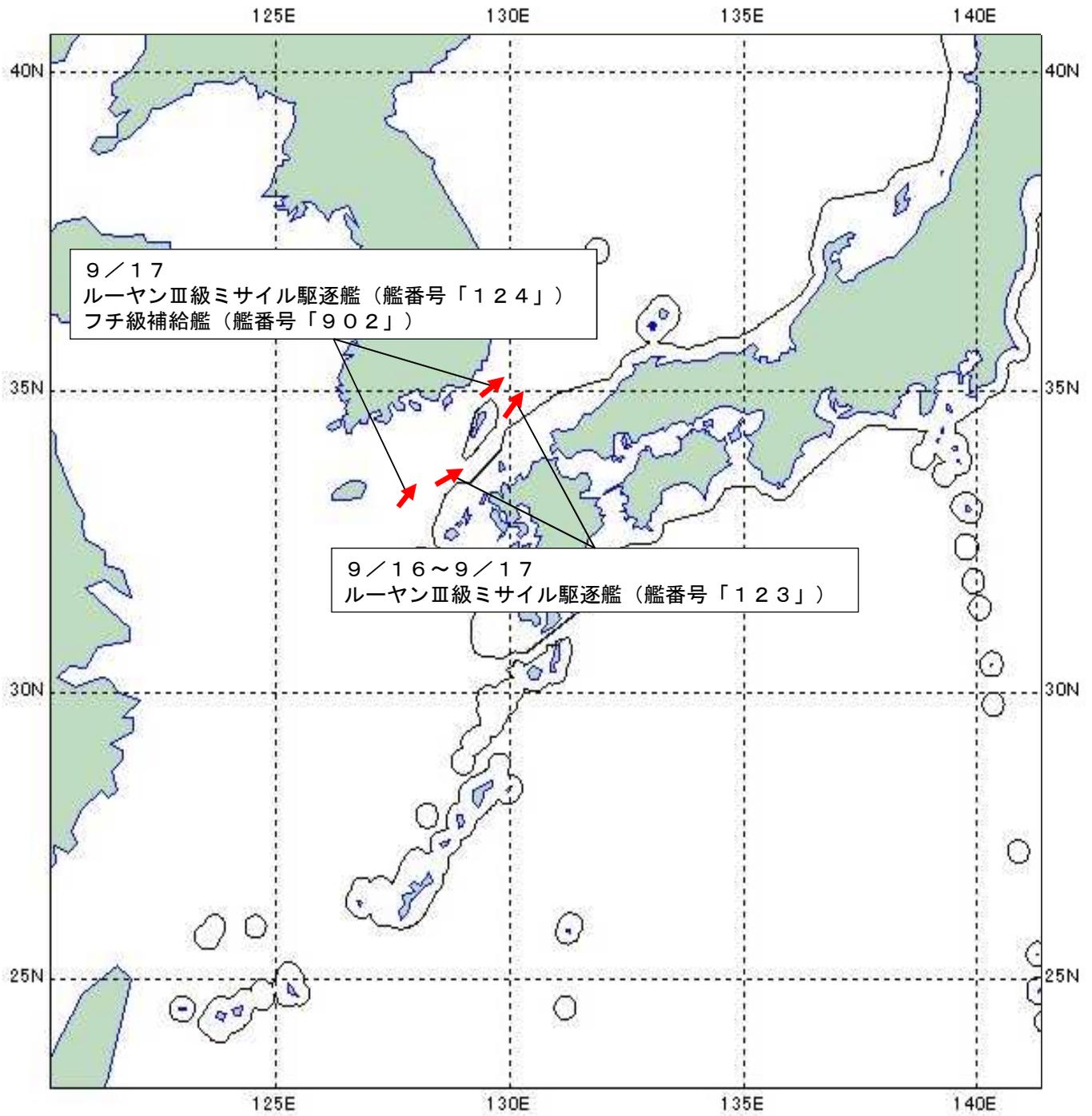
ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「124」）



フチ級補給艦（艦番号「902」）



# 行動概要



→ : 中国海軍艦艇